通行禁止(制限)申請書記入時確認事項

○申請に必要な書類

① 通行(制限)申請書	
② 位置図	
③ 交通規制図(安全対策図)	各1部
④ 保安施設の様式	
⑤ 迂回路図(通行止めの場合)	

○申請書の記載内容

1. 申請日

制限の可否や内容を確認する期間を要しますので、制限開始予定日の 2週間前までに申請してください。

2. 場所及び道路の種類

制限場所の直近の住所を地番まで記載してください。 市道名は山口市オープンマップから確認できます。

3. 通行禁止または制限の別

片側交互通行、全面通行止め、車両通行止め、幅員減少等具体的に記載してください。

4. 禁止(制限)をしなければならない理由 工事内容や行事内容等、具体的に記載してください。

5. 期間

- (1)制限期間はできる限り実際の工事期間としてください。 (例:工事期間が1~2日→制限期間は2週間程度)
- (2) ゴールデンウイーク・盆休み・年末年始の時期は、路上工事抑制期間があります。

路上工事抑制期間をまたぐ期間を記載する場合で、抑制期間中の制限を解除する場合は、期間欄の余白に「工事抑制期間(〇月〇日から〇月〇日)を除く。」と記載してください。

6. 迂回路

通行止めを行う場合は、迂回路を確認され、交通規制図に記載するか、 資料を添付してください。

7. 備考

申請者と施工業者や担当者が異なる場合に記載してください。

添付資料(各1部添付)

救急車・ゴミ収集車・路線バス・コミュニティタクシーなどの関係機関に制限 場所や内容を通知するために必要な添付資料です。

1. 位置図

2. 交通規制図(安全対策図)

交通規制図は、以下の内容を記載してください。

- (1)作業範囲
- (2) 道路幅・工事幅・通行幅
 - ・制限方法を片側交互通行とする場合は、緊急車両が通行可能な 通行幅(2.5m以上)を確保してください。
 - ・歩道が有る道路を制限する場合は、歩行者通路の幅員は 1.5m 以上確保してください。
- (3) 規制看板・周知看板・警備員・工事車両・セーフティコーン等の 保安施設の位置

3. 保安施設の様式

交通規制図に使用する規制看板・周知看板等の様式(デザインが分かるもの)を記載してください。

交通規制図に様式を記載しない場合は、交通規制図に設置位置を記載し、 様式の一覧を添付してください。

4. 迂回路図

通行止めを行う場合は、迂回路を確認され、交通規制図に記載するか、 資料を添付してください。